



## 2023年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 ウルトラファブリティクス・ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4235 URL <https://www.ultrafabricshd.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 昇  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 河辺 尊 TEL 042-644-6515  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（当社ホームページ）  
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2023年12月期第3四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	15,771	10.5	2,943	25.2	2,572	8.7	1,623	△0.0	1,623	△0.0	2,136	△30.0
2022年12月期第3四半期	14,275	41.7	2,351	172.8	2,366	212.9	1,623	242.7	1,623	242.7	3,052	210.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	95.88	92.43
2022年12月期第3四半期	85.61	83.04

（注）当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「基本的1株当たり四半期利益」及び「希薄化後1株当たり四半期利益」を算定しております。

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	36,542	14,936	14,936	40.9
2022年12月期	34,861	13,224	13,224	37.9

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	62.00	62.00
2023年12月期	—	0.00	—		
2023年12月期（予想）				31.00	31.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「（参考）種類株式の配当の状況」をご覧ください。  
 3. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年12月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2023年12月期（予想）については、株式分割後の配当金の額を記載しております。

### 3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,100	7.7	3,500	9.5	3,000	4.7	2,100	2.4	2,100	2.4	115.00

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年12月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期3Q	16,923,200株	2022年12月期	16,827,200株
② 期末自己株式数	2023年12月期3Q	1,344,785株	2022年12月期	1,344,714株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期3Q	15,532,367株	2022年12月期3Q	14,970,016株

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりであります。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	—	—	68.00	68.00
2023年12月期	—	—	—		
2023年12月期 (予想)				68.00	68.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、景気後退懸念がありながらも概ね底堅く推移しました。物価指標もピークアウト感はあるものの依然として高水準にあるために金融引き締めが続き、日本の金融政策との対比から円安基調が継続しました。米国経済も、金利上昇で住宅などローンの利払いは重くなっているものの底堅い雇用情勢や実質賃金の上昇により個人消費は堅調に推移しました。しかしながら、オフィス需要の低迷や金利高の継続が米国景気に与える悪影響に加え、ウクライナやパレスチナ情勢が与える影響も懸念されています。また、日本の金融政策の修正から為替の動向も注視していく必要があります。

このような状況下、自動車用シート向けの伸長に加えて、航空機向けの新しいプログラムの成長が、家具やRV向けの需要低迷を補った結果、当第3四半期連結累計期間は、前年同四半期比で増収となりました。海上輸送の正常化による在庫調整や人件費増の影響はあったものの、想定より円安で推移したことに加えて、物流コストやクレーム対応費用の減少により、営業利益においても前年同四半期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上収益157億71百万円(前年同四半期比10.5%増)、営業利益29億43百万円(前年同四半期比25.2%増)、税引前四半期利益25億72百万円(前年同四半期比8.7%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益16億23百万円(前年同四半期比0.0%減)となりました。

用途別の売上収益の概況は、次のとおりであります。

#### ①家具用

マクロ経済的要因の影響は継続しているものの、在庫調整は第2四半期がピークとなり、第3四半期はほとんどの部門で広範な改善が見られて前年比の減収幅が縮小しました。家具向け全体の売上は前年同四半期を下回りました。

この結果、家具用の売上収益は38億74百万円(前年同四半期比2.5%減)となりました。

#### ②自動車用

シート用素材が引き続き伸長しました。加えて、シフトブーツ向け等の内装材も小幅ながら成長し、自動車向け全体の売上は前年同四半期を上回りました。

この結果、自動車用の売上収益は68億73百万円(前年同四半期比16.6%増)となりました。

#### ③航空機用

ビジネスジェット向けと民間航空機向け双方からの強力な需要によって、既存プログラムにおける持続的な出荷と新規プログラムの新たな出荷が続いており、航空機向け全体の売上は前年同四半期を大幅に上回る結果となりました。

この結果、航空機用の売上収益は18億5百万円(前年同四半期比64.1%増)となりました。

#### ④その他

その他事業分野には、RV・アパレル・船舶・トラック用などが含まれます。既存商品の改良による船舶向け販路の拡大や規制変更前のトラック向け先行需要による活性化は、消費需要が低迷したRV・アパレル向けの不振を埋め合わせるには十分ではありませんでした。その結果、全体としては前年同四半期を下回りました。

この結果、その他売上収益は32億20百万円(前年同四半期比2.6%減)となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は365億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億81百万円増加いたしました。これは主に、新工場建設開始による有形固定資産の取得及び外貨建のれん及び無形資産が円安に推移したことによるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は216億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少いたしました。これは主に、円安基調で推移したことにより外貨建有利子負債の円換算額の増加したことに加え、運転資金、設備投資のための資金調達を行ったものの、長期借入金の返済があったことによるものであります。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末における資本合計は149億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億12百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当があったものの、四半期利益の計上があったこと及び外国為替相場が円安に推移したことによりその他の資本の構成要素の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億41百万円減少し37億33百万円となりました。これは主に税引前四半期利益、減価償却費及び償却費の計上があったものの、法人所得税の支払、長期借入金の返済及び配当金の支払があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月14日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,074	3,733
営業債権及びその他の債権	2,819	3,011
その他の金融資産	445	371
棚卸資産	4,453	4,548
その他の流動資産	518	353
流動資産合計	12,309	12,016
非流動資産		
有形固定資産	4,596	5,068
使用権資産	998	947
のれん	9,486	10,693
無形資産	6,894	7,272
その他の金融資産	331	342
繰延税金資産	232	192
その他の非流動資産	14	12
非流動資産合計	22,552	24,526
資産合計	34,861	36,542

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
有利子負債	8,333	8,722
リース負債	185	197
営業債務及びその他の債務	1,869	1,829
その他の金融負債	—	187
未払法人所得税等	676	440
引当金	436	652
その他の流動負債	441	329
流動負債合計	11,940	12,356
非流動負債		
有利子負債	7,969	7,495
リース負債	840	777
退職給付に係る負債	208	211
引当金	18	18
繰延税金負債	552	656
その他の非流動負債	112	94
非流動負債合計	9,698	9,251
負債合計	21,638	21,607
資本		
資本金	2,265	2,363
資本剰余金	2,672	2,716
利益剰余金	9,374	10,431
自己株式	△1,982	△1,982
その他の資本の構成要素	894	1,407
親会社の所有者に帰属する持分合計	13,224	14,936
資本合計	13,224	14,936
負債及び資本合計	34,861	36,542



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	14,275	15,771
売上原価	△7,125	△7,477
売上総利益	7,150	8,295
販売費及び一般管理費	△4,788	△5,351
その他の収益	9	3
その他の費用	△19	△4
営業利益	2,351	2,943
金融収益	478	332
金融費用	△464	△703
税引前四半期利益	2,366	2,572
法人所得税費用	△743	△949
四半期利益	1,623	1,623
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,623	1,623
四半期利益	1,623	1,623
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	85.61	95.88
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	83.04	92.43

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	5,322	5,208
売上原価	△2,579	△2,299
売上総利益	2,743	2,909
販売費及び一般管理費	△1,633	△1,765
その他の収益	1	0
その他の費用	△4	△2
営業利益	1,107	1,142
金融収益	33	1
金融費用	△28	△208
税引前四半期利益	1,112	935
法人所得税費用	△390	△333
四半期利益	722	602
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	722	602
四半期利益	722	602
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.18	35.47
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	36.65	34.15

(要約四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	1,623	1,623
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	403	0
在外営業活動体の換算差額	1,026	513
項目合計	1,429	513
その他の包括利益合計	1,429	513
四半期包括利益	3,052	2,136
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	3,052	2,136
四半期包括利益	3,052	2,136

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期利益	722	602
その他の包括利益		
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジ	118	54
在外営業活動体の換算差額	233	113
項目合計	351	167
その他の包括利益合計	351	167
四半期包括利益	1,073	769
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,073	769
四半期包括利益	1,073	769

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2022年1月1日残高	2,189	2,552	7,560	△182	△39	12,079	12,079
四半期利益	—	—	1,623	—	—	1,623	1,623
その他の包括利益	—	—	—	—	1,429	1,429	1,429
四半期包括利益合計	—	—	1,623	—	1,429	3,052	3,052
自己株式の取得	—	—	—	△1,800	—	△1,800	△1,800
剰余金の配当	—	—	△264	—	—	△264	△264
株式に基づく報酬取引	77	80	—	—	—	157	157
所有者との取引額等合計	77	80	△264	△1,800	—	△1,908	△1,908
2022年9月30日残高	2,265	2,632	8,919	△1,982	1,390	13,224	13,224

当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	資本合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素		
2023年1月1日残高	2,265	2,672	9,374	△1,982	894	13,224	13,224
四半期利益	—	—	1,623	—	—	1,623	1,623
その他の包括利益	—	—	—	—	513	513	513
四半期包括利益合計	—	—	1,623	—	513	2,136	2,136
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	△0
剰余金の配当	—	—	△566	—	—	△566	△566
株式に基づく報酬取引	98	44	—	—	—	142	142
所有者との取引額等合計	98	44	△566	△0	—	△424	△424
2023年9月30日残高	2,363	2,716	10,431	△1,982	1,407	14,936	14,936

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,366	2,572
減価償却費及び償却費	1,138	1,181
金融収益	△478	△332
金融費用	464	703
固定資産除売却損益 (△は益)	15	1
棚卸資産の増減額	△509	346
営業債権及びその他の債権の増減額	△656	147
営業債務及びその他の債務の増減額	△841	△719
その他	△483	△819
小計	1,015	3,080
利息の受取額	152	1
利息の支払額	△275	△427
法人所得税の支払額	△537	△1,111
法人所得税の還付額	—	199
営業活動によるキャッシュ・フロー	355	1,742
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△506	△761
有形固定資産の売却による収入	—	1
無形資産の取得による支出	△51	△59
その他	995	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	439	△826
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	3,965	220
短期借入れによる収入	1,378	—
短期借入金の返済による支出	△3,511	—
長期借入れによる収入	1,800	715
長期借入金の返済による支出	△1,632	△1,704
自己株式の取得による支出	△1,800	△0
配当金の支払額	△264	△566
リース負債の返済による支出	△142	△154
その他	△6	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△212	△1,489
現金及び現金同等物に係る換算差額	182	231
現金及び現金同等物の増減額	763	△341
現金及び現金同等物の期首残高	3,520	4,074
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,283	3,733

- （5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項  
（継続企業の前提に関する注記）  
該当事項はありません。